

SCHEDULE

● “誰もが住みやすい地域づくり”のお知らせ ●

山武市市民提案型交流のまちづくり推進事業、大網白里市住民協働事業として開催されているひきこもり関連のイベント。感染対策を施しながら開催いたします。

【山武市】

【☆市民公開講座

対話からはじまるひきこもり支援☆】  
対話を通じて、ひきこもりの方への関わり方、支援方法を学ぶ講演会です。

日時 11月19日(木)  
時間 午後1時30分から午後3時

【☆心のいずみ in さんむ☆】

ひきこもりがちな生活など同じ悩みを抱えた方の交流の場です。

日時 第2回11月26日(木)  
時間 午後2時から午後4時

【☆ひきこもり家族の集い in さんむ☆】

ひきこもり者を抱えた家族交流の場です。

日時 第2回12月24日(木)  
時間 午後1時から午後3時

場所 成東老人福祉センター(山武市  
社会福祉協議会内)

問い合わせ

特定非営利活動法人リンク

tel:0475(77)7531

fax:0475(77)7538

【大網白里市】

【☆心のいずみ in 大網白里☆】

ひきこもりがちな生活など同じ悩みを抱えた方の交流の場です。

日時 第4回11月30日(月)  
時間 午後1時から午後3時まで。

【☆ひきこもり家族の集い

in 大網白里☆】

ひきこもり者を抱えた家族交流の場です。

日時 第4回12月7日(月)  
時間 午後1時から午後3時まで。

場所 大網白里市中央公民館講堂

問い合わせは

大網白里市生活相談センター

リンクサポートまで

tel:0475(72)5439

fax:0475(72)5452



～編集後記～コロナ禍で生活様式、習慣が大きく変わりました。新たな意識で歩みます。(広報班)



アクセス：電車をご利用の場合 成東駅下車 徒歩7分

お車の場合 国道126号をご利用ください



発行元：中核地域生活支援センターさんネット  
【千葉県委託事業】

〒289-1345 千葉県山武市津辺 171-1

電話 0475-77-7531

F A X 0475-77-7538

E-mail sun.net@npo-link.jp

ホームページ https://npo-link.jp/

編集担当：佐藤

発行責任者：吉井

さんネット通信 第6号 2020 秋冬

千葉県中核地域生活支援センター大会 in2020



10月13日(火)、千葉県教育会館にて千葉県中核地域生活支援センター大会のWeb動画撮影が行われました。今年で数えること17回目の開催となった今大会は「ボくらが創る～地域共生社会」をテーマに実践報告と鼎談が行われました。昨年度の実践報告では、寄り添い型支援についての報告がありました。家族関係の悩みが生活全体に影響を与えていて、孤立を深めてしまうという現状の中、どのように寄り添うかを考えさせられる、大事な機会となりました。

実践報告

「孤立を支える～居場所参加支援～」

社会的孤立が生活リスクとして強調されるなか、地域でのつながりを回復していくために、参加の支援や地域づくりをテーマとした県内3団体の取り組み報告がありました。

重度障がい者と高齢者を地域でつなぐ若葉区貝塚「ITSUMO」。地域課題を様々な職種の人々で話し合い、解決策を模索する、木更津市「すぶりば」。地元の企業と中核地域支援センターと連携しあらゆる人の居場所を創る旭市「mado-ka」。

人材育成の場として始まった学びの場がいつしか語らいの時間となる。少しずつ始まった輪が大きくなっていく過程に、前向きな気持ち呼び起こされました。



※新型コロナウイルス流行前に撮影されました



また、鼎談では「能動的自立(律)論」について語られました。社会保障は自分が自立(律)するための仕組みであること、個人の主体性の尊重を保障するものであり、支援する側とされる側に固定化されない関係性の構築を目指すことの大事さを濃密に語られました。私たちはまだまだ道半ばである中で、いかに楽しく歩いていくかを常に考えていきたいと思える会となりました。(宇井)

### 令和2年度自立支援協議会研修会のお知らせ

今年度の自立支援協議会の研修会は、新型コロナウイルス感染拡大防止等の観点から開催時期が遅れましたが、12月9日に開催することになりました。また、「新しい研修のあり方」として、集合研修とWEBを活用したハイブリット型研修として、感染対策も講じながら、できるだけ多くの方々に参加いただけるよう工夫いたしました。

日時：2020年12月9日（水）13時00分～15時00分（12時30分開場）

場所：山武健康福祉センター 3階大会議室（東金市東金907-1）

参加費：無料

会場定員：50名（事前に申し込みが必要です）

\*ZOOMでの参加も可能です。希望者は、申込の際に、メールアドレスを必ず記載して下さい。後日、招待メールを送付致します。

#### 【内容】

- ①講義「先行事例の報告及び圏域の対応について」
- ②事業所報告「各事業所からのマニュアル作成や感染対策について」

#### 【申込方法】

12月4日までに、申込書の裏面に必要事項をご記入の上、FAXもしくはEメール(sun.net@npo-link.jp)にて事務局までお申し込みください。

※お願い：会場参加をされる皆様におかれましては、公共交通機関をご利用いただきますようお願いいたします。



### 相談支援部会障害児部会合同研修会のご報告

昨年度より「家族支援」をテーマに、相談支援部会と障害児部会で合同研修会（事例検討会）を実施しております。

両部会の共通するテーマでもあり、また、「発達障害」への支援力の向上も相談員及び支援機関として必要なことです。

今年度も、講師に千葉県発達障害者支援センターCAS・田熊副センター長をお招きして、アセスメントのポイント、家族への関わりのポイントや支援者が取り組んでいることへの助言をいただき有意義な内容になりました。

事例提供をいただいた相談機関の皆さまありがとうございました。

#### 【事例のポイント】

- たくさんのエピソードを集め、いくつかの項目で分類し情報を整理する。
- 環境を整理する。
- お子さんの場合、放課後等デイサービス事業所のマッチング（即決でなくても良い。）
- 母親の成功体験の積み重ねを行う。



### 高齢者部会研修会のご報告

【新型コロナウイルスと付き合いながら生活する・介護する】

コロナ禍が始まり約2ヶ月。看護師でもある能戸孝子さんをお迎えし、コロナ対策についてご講演いただきました。どの事業所もコロナ対応に追われ有益な情報収集に力を注いでいます。利用者さんへの面会もクラスターを警戒し一旦中止しているところが多いとの事から、吉祥苑大塚さん、東金なごみ館石原さん、ゆりの木苑長谷川さんに各事業所での奮闘事例をお話いただきました。他事業所での取り組みを聴けて良かった、参考になったとの声をたくさんいただきました。

（7月14日（火）山武健康福祉センター）



【コロナ禍の在宅生活者にとっての医師・薬剤師・訪問系サービスの役割】

医療分野より講師を迎え、前回に引き続きオンライン&集会的研修を開催しました。医師の熊谷安代さん、片貝薬局薬剤師の富田勲さんよりコロナ禍の現状と専門職の役割についてご講演いただきました。これからは非常事態宣言後のコロナ感染数と人々の意識変化に留意し、慣れや油断を意識しながら基本的衛生予防を心掛けることが大切とお話いただきました。「GO TO」の拡大、移動制限の解除。イベント再開などコロナ以前の環境へ戻りつつありますが、感染者数は増加傾向であり、ワクチンや治療薬の進捗状況などしばらくは情報収集を続けながらも活気ある日常生活を工夫していくことが大切とのことです。

（9月24日（木）リンク事務所

医療と福祉がつながる座談会編）



### 教育と保健福祉がつながる座談会

日時：令和2年12月10日（木）14:00～16:00

場所：山武健康福祉センター3階 大会議室

内容：「ちはっさく講座～非暴力コミュニケーションを学ぶ～」

講師：認定NPO法人ほっとすぱーす・つき 飯野弥生さん

申込について：中核地域生活支援センターさんネット

電話 0475-77-7531 e-mail : sun.net@npo-link.jp

12月1日まで、お電話またはメールでお申し込みください。

\*なお、チラシをお持ちの方は、FAXでお申し込みください。



【Youtube】Link Channelにて飯野先生の動画が公開中。

「特定非営利活動法人リンク」にて検索を。

